

若手職員からのメッセージ

「地域の方の生活を支える仕事です」

下山 紗輝

青森労働局

黒石公共職業安定所

職業紹介部門 紹介係

平成31年4月入省



【公務員を目指した理由は】

働くことは人が生活するうえで欠かせないことです。しかし、様々な理由で希望する職に就けずにいる方もいます。私は、そのような悩みを持つ知人の話を聞いたことをきっかけに、職業安定行政に興味を持ちました。そして、地域に密着しながら、一人一人と向き合い、地域の方の生活を支える仕事ができることに魅力を感じ、労働行政を志望しました。

【仕事で苦労したことは】

職業相談業務において、案内する内容が多いことです。職業紹介をする際に、求人票の内容や応募書類の準備、雇用保険制度についてなど多くの質問・相談を受けるため、幅広い知識が求められます。また、来所者のニーズに応えた相談ができるように、先輩方の相談をお手本にして日々勉強中です。

【公務員になってよかったことは】

窓口で感謝の言葉をいただいたり、相談を担当した方の採用が決まった時はとてもやりがいを感じます。また、わからないことを上司に質問しやすく、相談中に困ったことがあるといつも助けていただいています。まだまだ不安はありますが、チャレンジできる環境です。有給休暇も取得しやすく、ワーク・ライフ・バランスのとれる職場です。

【公務員を目指す方へのメッセージ】

公務員にもさまざまな業務があるので、説明会などに積極的に参加して情報収集をしたり、職場を覗いてみるといいと思います。そして、自分が本当にやりたいと思える職を見つけてください。その選択肢の中に労働局が選ばれるとうれしいです。公務員試験は長期戦になるかと思いますが、頑張ってください。応援しています。



若手職員からのメッセージ

「雇用保険給付係は、失業者に対して生活の安定を図るための重要な業務です。」

菊池 麻祐子

岩手労働局

一関公共職業安定所

管理課 給付係

平成31年4月入省



厚生労働省

Ministry of Health, Labour and Welfare

【公務員を目指した理由は】

幼少期の私は働くことに対して一生涯仕事をするということは大変というイメージでしたが、身近で一生懸命働く姿を見ることで労働という問題に関心を持ち、大学の講義でさらに深く労働分野を学ぶうちに、自身も労働行政に携わりたいと感じ、公務員を志望しました。

【仕事で苦労したことは】

雇用保険制度は、自分自身勉強すればするほど複雑で、一人前になれるのか心配ですが、多くの来所者様に対応する中で、先輩方に教えてもらいながら、自分の言葉で説明できるよう日々勉強しています。

【公務員になってよかったことは】

仕事をするにあたってわからないことがあっても、先輩方がいつも親切に、詳しく教えてください、とても働きやすい職場だと実感しています。

【公務員を目指す方へのメッセージ】

様々な公務の職種がある中で、自分がどの分野に一番関心を持っているのかを見つけることが重要だと思います。公務員試験は長期に渡り大変だと思いますが、体を壊さないよう、しっかり睡眠をとって頑張ってください。



若手職員からのメッセージ

「人々の基盤を支える仕事です」

澁谷 将吾

宮城労働局
職業安定部職業安定課
職業紹介係
平成31年4月入省



厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

【公務員を目指した理由は】

労働というものが人々にとって生活の基盤である一方で、多様な問題を抱えているという現状を知り、労働行政に携わる中で人々の生活を支援したいと思い、志望しました。

【仕事で苦労したことは】

要点を捉えた話をする事です。現在は就活イベントの運営等を担当していますが、知識が乏しい中でも関係機関と効果的なやり取りが出来るように心がけて職務にあたっています。

【公務員になってよかったことは】

恵まれた環境で安心して働けるところです。初めは分からないことばかりですが、どんな小さな質問でも丁寧に分かりやすく教えていただいています。また、休暇も取得しやすく、仕事とプライベートの両面において充実した毎日を過ごすことが出来ています。

【公務員を目指す方へのメッセージ】

公務員試験は長期戦であるため、周りが気になってしまうことがあると思いますが、焦る必要は全くありません。興味関心の有無にかかわらず色々な説明会に参加して、自分のやってみたいことをゆっくり探してみてください。その先に労働局という選択肢があれば嬉しく思います。

労働局はやりがいも働きやすさもすべて揃っています。ぜひ一度検討してみてください。



若手職員からのメッセージ

「労働分野の知識を広く身に着けられます」

森元 樹

秋田労働局

秋田公共職業安定所

庶務係

平成31年4月入省



【公務員を目指した理由は】

人生の大半を占める「労働」という分野を支えることは、とても重要であり、誇りを持ちながら働き続けられる仕事であると思い、労働行政を志望しました。

【仕事で苦労したことは】

私は直接窓口に出る業務ではなく、庁舎や物品の管理、非常勤職員の賃金計算など、どちらかという働く職員のサポートをしています。それゆえ、それぞれの期日に遅れてしまったり、管理を怠っていると、多くの方々に迷惑がかかってしまうため責任は重大です。日々試行錯誤しながら、業務に励んでおります。

【公務員になってよかったことは】

職場の先輩方が色々な業務を経験してきているので、分からないところはすぐに教えていただけます。また、平日であっても仕事が終わってからの時間を趣味に充てることができますので、プライベートも充実させることができます。

【公務員を目指す方へのメッセージ】

公務員といっても業種・業務内容は多岐にわたります。まずは説明会等に積極的に参加し、自分がどのような仕事をしたいのかを確認することが大切だと思います。自分に合った職とはいいませんが、これなら継続して働き続けられるという仕事を見つけてみてください。労働局で、皆さんをお待ちしています。



若手職員からのメッセージ

「職員同士が切磋琢磨して
スキルアップに励んでいます」

鈴木 彩香

山形労働局

米沢公共職業安定所 職業相談・求人部門

職業紹介係

平成31年4月入省



【公務員を目指した理由は】

私の親が失業した経験から、失業して辛い思いをしている方々の力になりたいと思ったからです。また、安定所と監督署の2つの方面から国民の皆さまを支えることができる労働行政の仕事が魅力的に感じました。

【仕事で苦労したことは】

職業相談の時や電話で、求人内容や雇用保険制度、就職活動の方法等についてお問い合わせをいただくことが多々ありますが、すぐに答えることができず知識のなさを痛感しています。また、自分の伝えたいことを相手に十分理解していただくためには、分かりやすく説明するスキルが必要だと実感し、スキル習得に日々励んでいます。

【公務員になってよかったことは】

上司や先輩職員など周りの方々がとても優しく、分からないことがある時には親身になって教えてくださるので、毎日が勉強の日々です。また、新しい取り組みにも積極的で、署長を塾長とする若手職員のための勉強会を開いています。その名も「米沢若者塾」！

【公務員を目指す方へのメッセージ】

公務員になるまでの道のりは決して楽なものではありませんが、努力した分、糧となって自分に返ってくるものが多いと思います。今、辛い思いや不安を抱えている方もいるかも知れませんが、最後までやり通せば、おのずと結果はついて来ますので、あきらめずに頑張ってください。皆さんと一緒にお仕事ができる日を、心からお待ちしております。



若手職員からのメッセージ

「福島県に貢献できる仕事です。」

梅津 拓也

福島労働局
会津若松公共職業安定所
求人・企画部門
平成31年4月入省



【公務員を目指した理由は】

地元福島県の力になれる仕事、尚且つ、ワークライフバランスに優れた仕事に就きたいと考えたとき、真っ先に浮かんだのが公務員でした。公務員の中でも労働局を希望したのは国家公務員でありながら、福島県で働けることに加え、労働局の説明会に参加し、業務内容等の説明を受けたとき、働いている自分の姿が想像できたからです。

【仕事で苦労したことは】

電話・窓口対応に大変苦労しています。日々、先輩方の対応を見ながら勉強しています。今はまだ、説明会の際に想像した自分の姿や仕事ぶりには程遠いですが、近づけるよう精一杯頑張っています。

【公務員になってよかったことは】

求人・企画部門の先輩方は、困ったことがあれば、フォローしてくれますし、わからないことがあれば一つ一つ丁寧に教えてくれます。そういった環境で働けていることに喜びを感じています。また、初めて仕事を与えられ、やり遂げたときは、求人・企画部門のチームの一員になれたような気がして嬉しかったです。

【公務員を目指す方へのメッセージ】

労働行政は、人々の仕事を支える、責任の大きい仕事ですが、その分やりがいも大きい仕事です。微力ながら、福島県の力になれている気がします。少しでも、労働行政に興味のある方、福島県に貢献したい方は是非、説明会等に参加してみてください。



若手職員からのメッセージ

「人の生活を支える仕事です」

佐々木 鼓太郎

岩手労働局
花巻労働基準監督署
労災課 補償係
平成31年4月入省



【公務員を目指した理由は】

人の生活を支える仕事に就きたいと考えたからです。民間企業に勤めていた経験から、人々の「労働」に関する不安・雇用のミスマッチ、労働災害等を目の当たりにし、そういった問題に関わり不安を少しでも取り除く仕事がしたいと思い労働行政を志望しました。

【仕事で苦労したことは】

労災補償業務では、「迅速かつ公正な」業務が求められます。公正でありながら迅速さも維持していくことの難しさを感じています。また、業務に関して様々な知識が求められるため、デスクワークや窓口業務、電話対応をしながら日々勉強しています。

【公務員になってよかったことは】

様々な事案があり、多様な経験を得ることができることです。職場環境も整っており、風通しがよく働きがいのある職場です。ライフワークバランスもとやすく、福利厚生が充実していることも魅力の一つです。

【公務員を目指す方へのメッセージ】

公務員といっても様々な仕事があります。まずは、情報収集を行い自分の興味のある仕事を見つけることが肝要であると思います。その中で労働行政は、人々の生活の大きな柱となる「労働」に関わるとてもやりがいのある仕事です。是非、選択肢の一つとして、労働行政を検討してみてください。



若手職員からのメッセージ

「ワークライフバランスが
推進されている職場です」

梶原 明莉

山形労働局
米沢労働基準監督署
労災課 補償係
平成31年4月入省



【公務員を目指した理由は】

家族に公務員が多かったので、小さい頃から「公務員になりたい」という意識を持っていました。労働局職員を目指したのは、大学で「労働問題」を専門とするゼミに所属していたことから、生活を支えているといっても過言ではない労働に興味を持ち始めたことと、世間の人があまり知らないような仕事に就きたいと考えたからです。

【仕事で苦労したことは】

私自身、勉強が苦手なこともあるのですが、労働保険等の制度の仕組みがとても複雑で、覚えることが大変なことです。しかし、私たちの仕事は必ず法律等によって定められているので、上司の方から助言をいただきながらも一つ一つ理解していき、受け身にならないように心がけて仕事をしています。

【公務員になってよかったことは】

有給休暇の消化や定時退庁の呼びかけがあることなど、ワークライフバランスの確立が推進されている点です。自分の自由な時間が確保できることで、より一層仕事に集中することができます。

【公務員を目指す方へのメッセージ】

皆さんは今、どこを受験すべきか、長く続けていける仕事なのだろうか、などと思い悩み、自問自答の日々なのではないでしょうか。先が見えなくても「自分はこれがしたい」「この仕事に憧れている」という思いがあれば、壁は必ず越えられると思います。体調を崩さないように、自分のペースで最後まで実力を出し切ってください。